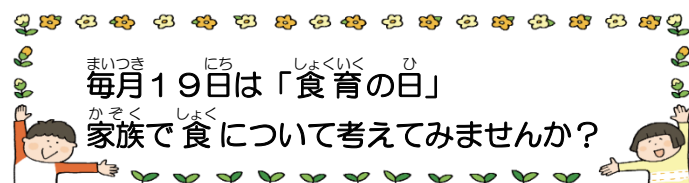




食育だより



第7号 2026年(令和8年)1月7日発行
ふくやましりつかすがしょうがっこう
福山市立春日小学校
えいようきょうゆ
栄養教諭



あけましておめでとうございます。今日から新学期が始まりましたね。
今年も、みなさんにたくさんのおいしい給食を提供できるようにしていきます。よろしくお願いします。

1月7日は「人日の節句」

1月7日(水)の今日は七草(人日の節句)といわれる日です。

せり・なずな・ごきょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろは「春の七草」といい、昔からこの日には七草を入れたおかゆを食べる習慣があります。

七草には消化を助ける働きがあり、お正月にごちそうを食べすぎて疲れた胃をやすめるのにぴったりです。



1月24日(土)～1月30日(金)

ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん

「全国学校給食週間」



日本の学校給食は、1889(明治22)年に始まりました。この給食は、貧しくて生活に困っている子どもを対象に無料で出されたものが始まりだといわれています。

その後戦争のために一時中断し、1947(昭和22)年1月に再開されましたが、戦後再開の意義を考え、今では栄養バランスのとれた豊かな献立で、子ども達の健康や成長を支えています。

現在の給食



給食の思い出について教えてください！

春日小学校の先生方に給食の思い出や給食について思っていることなどをインタビューしました。

やまわきせんせい
山脇先生

給食は家で作らないようなメニューがたくさん出てすごいなと思います。

子どもの頃自分が好きだったメニュー(から揚げやケーキなど)が今の子ども達も好きで、変わらないのだなと思いました。

はしもとせんせい
橋本先生

ありきせんせい
有迫先生

子どもの頃食べた「選択メニュー」のココア揚げパンが大好きでした！
※福山市で6年前まで実施していたものです。ココア揚げパンか、シンプルな揚げパンかなどが選べていました。

福山市の給食は丼ものの給食がたくさん出てすごくいいなと思いました。

たにやませんせい
谷山先生

まつばせんせい
松葉先生

給食の「キムタクご飯」がおいしくて好きなので、家でも作ってみました。

昔、冬に教室のストーブの上でパンを焼いてもらっていた。その焼いてもらったパンが争奪戦がおきるくらいおいしかったことが心に残っています。

ながいせんせい
永井先生



先生方、インタビューに答えていただきありがとうございました！

みなさんもお家の人に給食の思い出についてぜひ聞いてみてくださいね！